

対象地域	フランス リヨン (及びローヌアルプ州)	在リヨン出張駐在官事務所 リヨン日本人会治安情報収集チーム	
		作成日	対象期間
調査方法 新聞	Le Progrès 紙	2012年11月30日	2012年11月
集計情報の流布	未	在留邦人対象に各団体及び在リヨン出張駐在官事務所ルート	
調査項目：	<input type="checkbox"/> 邦人対象の治安情報 <input type="checkbox"/> テロなどの一般治安情報 <input type="checkbox"/> 今月の出来事 <input type="checkbox"/> その他の情報		

報告要旨

1、邦人対象の治安情報

- A、 一般的傾向
 B、 地区別・犯罪集計結果：補足文書1
 C、 多発の手口と場所の特定、防止策：補足文書2

A、一般的傾向

今月は、特に引ったくりを含める個人に対する暴力窃盗、小規模商店を狙った強盗が多くみられました。電車のホーム、バスや地下鉄の乗り降り時のスリも目立っています。ターゲットは相変わらず携帯電話やハンドバッグで、暴力を伴うことも多く、注意が必要です。

[補足文書1]

B、地区別 治安情報集計結果

地域別に見ると、リヨン東地区の Villeurbanne に特に犯行が集中しています。次いでリヨン7区と8区、リヨン2区となっています。

2012年11月集計結果

	1区	2区	3区	4区	5区	6区	7区	8区	9区	リヨン東	リヨン西	リヨン南	リヨン北	アン県	イゼール県	ロワール県	合計
殺人事件・凶悪事件															1		1
すり			3														3
空き巣・盗難	1	2	1	2			2	1	1	4	1						15
置き引き																	0
引ったくり			1	1			2	1		1							6
万引き													1				1
強盗・暴力窃盗		4	1	1		2	2	2	2	1			2		1		18
窃盗(車・自転車)								2		2							4
カー/ホームジャック											2						2
車内盗難		1				1	1						1				4
猥褻行為・強姦																	0
いたずら電話・迷惑																	0
脅し・暴力行為	2					1	2	2	1	2			3				13
詐欺(カードなど)																	0
拉致・誘拐															1		1
破損・放火	1	1					1			1	1						5
ストーカー																	0
麻薬取引・所持							1	1		4							6
飲酒/無免許運転								2	1	2					1		6
夫婦間暴力						1											1
軽犯罪																	0
合計	4	8	6	4	0	5	9	9	6	17	4	0	7	0	4	0	86

備考欄： リヨン東→Meyzieu, Saint-Priest, Bron, Vénissieux, Villeurbanne, Saint-Fons
 リヨン西→Craponne, Chaponost, Francheville, Tassin, Brindas, Brignais, Ecully, Sainte-Foy-Les-Lyon
 リヨン南→Oullins, Pierre-Bénite, Saint-Genis-Laval, Givors, Vernaison
 リヨン北→Rillieux, Vaulx-en-Velin, Décines, Caluire, Genas

*数字はプログレ紙に掲載された軽犯罪の記事の数で、統計的な意味はない。

[補足文書 2]

C, 多発の手口と場所の特定・防止策 (新聞による報道記事から)

公共交通機関のホームで、あるいは上下車の際に携帯電話やハンドバッグを引ったくられたりすられたりする事件が多く見られました。特に最新型スマートフォンは高額で狙われやすいので、上記の場所ではできるだけ使用しないことをお勧めします。特に年末に向けてショッピング等で市内に出かける機会が多くなる時期です。バッグはポケットやファスナーが閉まっていることを確認する、体にしっかりと抱えるようにして持つなどの対策を講じることが大切です。

引ったくりのターゲットは携帯電話

携帯電話、特に値段の高いタッチスクリーン式が、相変わらず乱暴な引ったくりのターゲットになっている。11月5日、夕方5時頃、リヨン4区の地下鉄 Croix-Rousse 駅で、女性から携帯を奪い取ろうとした2人組が引ったくり未遂で警察に逮捕された。同日夜10時45分頃には、リヨン7区で17歳の少年が若い女性から携帯を奪ったところを警察に逮捕された。(プログレ紙11月8日)

スリの犯行は減少

2010年1月から9月までの犯行件数が2531件だったのに対し、今年同時期は454件と、この2年で発生件数が5分の1に減少した。リヨン都市圏公共交通機関を管轄するのはSISTC(県間公共交通治安部隊)の警察官。

スリの犯人はたいてい東欧出身のホームレスが多く、特にリヨン3区、2区をはじめとする往来の多い場所が狙われる。(プログレ紙11月21日)

万聖節の墓参りのスキを狙った盗難犯をGPSで突き止める

ここ数日、警察では、墓地付近での車内盗難に関する被害届けが相次いだ。万聖節の墓参りにやってくる人が、車の中に貴重品を置いたままにすることが多く、これを狙った盗難が目立ったためだ。11月4日、Sainte-Foy-lès-Lyonで、やはり墓参りに来た3人が、花を供えるために車内に旅行カバンやハンドバッグを置いたまま20分ほど車を放置したところ、何者かが車をこじ開けて中にあった旅行カバンやiPadを盗んだ。しかし、被害者は盗まれたiPadの位置をGPSで確認しながら犯人を追跡することに成功し、Écullyまでやって来ると車のトランクから盗難品を取り戻した。(プログレ紙11月9日)

毎年、年末にかけて特に多くなる商店強盗の対策として実施される強盗防犯プランが今年も始まり、来年1月16日まで行われる。

今年は特に、小規模商店にパトロールが集中する。金融機関やハイパーマーケット等よりも防犯措置が弱く、一度に大金を狙うより、小額を狙って犯行を繰り返す犯人らのターゲットになりやすいからだ。対象となる小規模商店の第一線はタバコ屋。警察管轄では、今年初めから10ヶ月の間で、強盗事件件数は全般に低下傾向にあるが、タバコ屋を狙った犯行は前年同期と比べて20%の増加を見せている。(プログレ紙11月30日)

① 空き巣、盗難

- 11月10日、リヨン4区にある Monoprix で、お年寄りの女性がロマの少女2人組にキャッシュカードの暗証番号を盗み見され、その後老人ホームでキャッシュカードを盗まれそうになったが、2人組の手口を見抜いた店の警備員が警察に通報し、2人は現行犯で逮捕された。(プログレ紙11月12日)
- 11月第2週目の週末にかけて、Villeurbanneの工事中の建物で長さ15km分の電線が盗まれた。電線納入業者によると、電線の盗難は度々のことだが、これほどの量が一度に盗まれたのは初めて。壁から飛び出している電線が切断されることが多いが、今回は壁から引っ張り出されたために他の部分の破損が生じたため、被害額はおよそ1万ユーロにのぼるといふ。(プログレ紙11月14日)
- 11月13日、リヨン8区で、見知らぬ男2人が女子学生の自宅のドアベルを鳴らした。学生は2人を不審に思いドアを開けなかったが、しばらくして2人組は建物の中に入った。その後、2人が自分の階にいるのが聞こえたためドアスコープから覗いてみると、隣の住人

のドアをこじ開けているのが見えた。学生は聞こえないように警察に通報し、間もなく 2 人は空き巣の現行犯で逮捕された。(プログレ紙 11 月 15 日)

- 11 月 15 日午後 6 時 45 分頃、リヨン 3 区 Georges-Pompidou 通りを走るバス C9 号線内で、18 歳の若者がスリの現行犯で SISTC (公共交通治安部隊) に逮捕された。若者は 42 歳の女性のポケットから携帯電話を盗もうとしたところだった。(プログレ紙 11 月 17 日)
- 11 月 16 日午後 8 時前頃、リヨン 3 区で、ルーマニア出身の男がスリの現行犯で逮捕された。男は国鉄 Part-Dieu 駅ホームで、乗客の上着ポケットから最新型の携帯電話を盗んだばかりだった。(プログレ紙 11 月 18 日)
- 11 月 17 日午後 9 時頃、リヨン 1 区 Terreaux 広場の近くで、通行人が 22 歳の若者に携帯電話を盗まれたが、通報を受けた警察が最新型 iPhone の GPS 機能を利用して犯人を追跡し、Vénissieux 駅で犯人の逮捕に至った。(プログレ紙 11 月 19 日)
- 11 月 17 日夜 9 時 45 分頃、リヨン 2 区 Bellecour 広場のベンチに座っていた 2 人の若い女性が 24 歳と 20 歳の 2 人組にハンドバッグを盗まれた。2 人組は間もなくパトロール隊に逮捕された。(プログレ紙 11 月 19 日)
- 11 月 20 日、リヨン 4 区と Villeurbanne で、2 人のお年寄り男性が偽のお隣さんと水漏れの手口を使った盗難の被害に遭い、現金や宝石類を盗まれた。(プログレ紙 11 月 22 日)

② 強盗・脅し窃盗

- 11 月 3 日午後 1 時半頃、リヨン 2 区 Grolée 通りの商店に自動拳銃を持った覆面の男が押し入り、レジの現金を脅し取って逃げた。(プログレ紙 11 月 4 日)
- 11 月 3 日夜 10 時過ぎ、リヨン 7 区 Gabriel-Péri 広場のタバコ屋の従業員が、ゴミを外に出していたところ、武器を持った覆面の 2 人組に襲われ、武器などで殴られ、現金を脅し取られた。犯人らは逃走。被害者は病院に運ばれた。(プログレ紙 11 月 5 日)
- 11 月 6 日夜 8 時頃、リヨン 9 区 Valmy 広場で、パン屋に何者かが押し入り、レジの現金を奪って逃げた。犯人は武器を持っていなかった。(プログレ紙 11 月 7 日)
- 11 月 8 日夜 7 時前頃、リヨン 2 区 Victor-Hugo 通りにある子供服専門店に何者かが押し入り、武器で店員を脅すと売上金の入った封筒を奪って逃げた。(プログレ紙 11 月 9 日)
- 11 月 8 日夜 10 時頃、リヨン 9 区 Marietton 通りで、ガソリンスタンドに 4、5 人組の強盗が押し入り、ピストルと催涙ガスで店員を脅してレジの現金を奪って逃げた。(プログレ紙 11 月 9 日)
- 11 月 20 日朝 8 時 45 分頃、リヨン 4 区 Artaud 通りのスーパーFranprix に武器を持った強盗が押し入り、現金を脅し取って逃げた。外には共犯者がスクーターで待っていたもよう。同店は今年 7 月にも強盗の被害に遭っている。(プログレ紙 11 月 21 日)

③ 暴力・窃盗事件

- 11 月 1 日夜 9 時 45 分頃、リヨン 8 区 Seignemartin 通りで、帰宅途中の若い女性が 2 人組にバッグをひったくられそうになった。女性が抵抗すると 2 人組は被害者が手に持っていた MP3 プレイヤーをひったくって逃げた。(プログレ紙 11 月 3 日)
- 11 月 9 日深夜、リヨン 8 区 Francis-de-Pressensé 通りで、スポーツクラブから帰る途中の男性が若者 2 人組に後をつけられ、間もなく 1 人に上着を引っ張られ、その間にもう 1 人にスポーツバッグを奪われた。中には現金 500 ユーロとキャッシュカードが入っていた。警察が 2 人の後を追ったが 1 人しか捕まえられなかった。被害者はバッグを取り戻したが中身は無くなっていた。(プログレ紙 11 月 11 日)
- 11 月 12 日、リヨン 6 区 Bossuet 通りで、スーパーPetit Casino で買い物を終えて自宅に帰ろうとしていた 89 歳のお年寄り女性がいきなり若者に顔を激しく殴られ、カバンを奪い取られた。犯行が起きたのは午前 11 時 20 分から 30 分までの間で、犯人はすぐさま走って逃げた。犯行を目撃した通行人が犯人の後を追うと、犯人はカバンを捨ててそのまま姿を消した。警察では犯行あるいは犯人の目撃者からの情報を募っている。(プログレ紙 11 月 14 日)
- 11 月 13 日昼頃、ルーマニア出身の 15 歳の少年 3 人が共犯者数人とともに、電車でリヨン 3 区パール・デュエー駅に着いた 18 歳の若者のリュックサックから携帯電話を奪って逃げた。犯人らは翌日逮捕された。(プログレ紙 11 月 16 日)

- 11月15日午前9時半頃、リヨン7区で、48歳の女が65歳の女性の後をつけて Thibaudière 通りにある女性の自宅の建物までやってくると、エレベーターから降りる際に女性からハンドバッグをひったくった。しかし女は被害者の叫び声を聞いて出て来た住人たちに取り押さえられ、間もなく警察に引き渡された。取調べで、女性が所持していた小切手の控えが11月8日に同区の Saint-Louis 教会で行われたミサに出席していた56歳の男性から盗まれたものと判明。家宅捜査で、別の教会で行われたミサの間に盗まれたバッグも見つかった。(プログレ紙11月17日)
- 11月20日、リヨン6区 Franklin-Roosevelt 通りで、15歳と16歳の少年が若い女性から携帯電話を奪い、女性を助けようとした通行人をナイフで脅した。2人組は間もなく逮捕された。(プログレ紙11月22日)

④ 脅し・暴力

- 11月1日夜9時頃、リヨン7区 Garibaldi 通りで、Caluire に住む28歳の男性が手をナイフで刺された。2人の若者が自転車を盗もうとしているところを男性に目撃され、1人がナイフで被害者の手を刺し、もう1人が催涙ガスを噴きかけたもよう。(プログレ紙11月3日)
- 11月1日夜7時半頃、Villeurbanne 市の地下鉄駅 Laurent-Bonnevay で、バスの運転手が自動車運転手に殴られた。原因は、バスの運転手が自動車運転手にクラクションを鳴らしたため。車に乗っていたのは男3人で、唾を吐きかけた後運転手を殴って車で逃走した。(プログレ紙11月3日)
- 11月2日夜、Villeurbanne の Victor-Balland 広場で、ポーランド人の28歳の男性が、タバコ屋から出て来たところを5、6人の若者に囲まれ、10ユーロを要求されたが、男性は現金を持っていなかった。すると1人が男性の顔を殴り、地面に倒れると足で蹴りつけた。若者らは何も盗らずにその場を去った。(プログレ紙11月4日)

⑤ カージャック・ホームジャック

- 11月18日午後5時頃、Marcy-L'Etoile で、友人のポルシェを運転して Lacroix-Laval 公園に向かう途中の23歳の男性が四輪駆動車に乗った2人組に車を奪われそうになったが、抵抗して犯人1人を助手席に乗せたまま猛スピードで走行。円形交差点のところで急ブレーキをかけたため助手席の犯人はダッシュボードに頭を強く打ち気を失った。後ろから四輪駆動車で追って来たもう1人の犯人は、ポルシェに車を追突させたが、車から降りてきて助手席で共犯者が気を失っているのを見るとそのまま車を置いて逃げた。助手席の共犯者は、近くでジョギングをしていた警察官の助けで憲兵隊に引き渡された。犯人が乗り捨てた四輪駆動車は、犯行の2時間前に Saint-Didier-au-Mont-d'Or でやはりカージャックの手口で盗まれたものと判明した。(プログレ紙11月3日)

2.テロなどに関する一般治安情報

特になし。

3.在留邦人の被害事例

ローヌ＝アルプ州における被害報告は特になし。

4.今月の出来事

ボージョレ・ヌーヴォー：世界の食卓に3600万本

61年前から続いている社会現象。毎年11月の第3木曜日に、このワインは世界中の食卓に届けられる。昨年は、フランスを含める世界110ヶ国で3600万本が消費された。2011年は天候に恵まれ、世界110ヶ国に12万6215ヘクタリットルのボージョレ・ヌーヴォーが輸出された。2012年は不安定な天候で、ブドウの収穫量は前年比半分の40万ヘクタリットルにとどまった。(プログレ紙11月14日)

リヨンからジェノバ、チュニス経由でアルジェリアへ向けた大規模な盗難車不正輸出ルートが摘発された。事件が発覚したのはリヨン 8 区。幼稚園の前に車が数日間駐車されているのを不審に思った住民が警察に通報し、警察官らがこの車の見張りを始めたところ、男 2 人がやってきて車に乗り、同区のある車庫に入った。しばらくして車庫から出て来た車にはアルジェリアのナンバープレートが付けられていた。車内には別の盗難車からの解体品と思われるさまざまな部品が積まれていた。同じ頃、ジェノバで、リヨンで盗まれ、チュニス行きの船舶に積まれようとしていた車数台が、イタリア警察によって取り押さえられた。(プログレ紙 11 月 22 日)

5. その他の情報

Croix-Rousse トンネルが、改修工事のため 11 月 5 日から 9 ヶ月間閉鎖される。1 日の利用車数は 4 万 7000 台にのぼる。そのため、別のコースを利用するか、あるいは公共交通を利用しなければならない。

トンネル閉鎖を考慮し、市内の車の流れをスムーズにするために交差点 100 ヶ所の信号機が調整されるほか、環状道路の使用料も値下げされる。また、公共交通の利用者増加を見込んで、地下鉄 D 線はラッシュアワーの時間帯の運行が 10%強化される。(プログレ紙 11 月 3 日)

交通安全

今年 10 月の、ローヌ県における交通事故による死亡者の数は 4 人で、昨年 10 月の 5 人を下回る結果となり、2012 年度初めからの減少の傾向が確認された。また交通事故発生件数も減少している (18.3%減)。今年度初めから 10 月までの死亡者数は前年比でマイナス 30%。交通事故による怪我で入院した人の数も、532 人から 392 人 (マイナス 26.3%) に減っている。

(プログレ紙 11 月 10 日)

11 月 17 日朝、Grange-Blanche 駅と見本市展示会場 Eurexpo を結ぶトラムウェイ T5 号線の開通式が行われた。両駅間の所要時間は 18 分となる。T5 号線は、Grange-Blanche 駅・Parc du Chêne 駅間を毎日運行。始発は午前 5 時 (日曜日は午前 6 時) で、見本市の開催日は午前 8 時から午後 10 時まで。日中の運行間隔は時間帯によって 10 分から 15 分となる。(プログレ紙 11 月 17 日)